



一麦だより

No.1

2026.4.7

子どもの「こころもち」に向き合って

4月、暖かい陽気と雨が春を運んできてくれました。桜の花が咲き、木々の枝に緑の芽が日に日に育っていく様子がみられる中、新しい年度の歩みが始まりました。

新入園児が登園し、新しい出会いがありました。ワクワク楽しみに思っている子、「たくさん遊ぼう」と気合いが入っている子、少し緊張してドキドキしている子、不安で泣きたくなっている子等、きっと様々な心持ちで4月を迎えたことでしょう。

「日本の幼児教育の父」と呼ばれ、大正から昭和にかけて活躍した教育家、倉橋惣三（1882～1955年）は、著書『育ての心』の中で「こころもち」という文章を記しています。

「子どもは心もちに生きている。その心もちを汲んでくれる人、その心もちに触れてくれる人だけが、子どもにとって、有り難い人、うれしい人である。〔中略〕心もちは心もちである。その原因、理由とは別のことである。ましてや、その結果とは切り離されることである。多くの人が、原因や理由をたずねて、子どもの今の心もちを共感してくれない。結果がどうなるかを問うて、今の、此の、心もちを諒察してくれない。殊に先生という人がそうだ。その子の今の心もちにのみ、今のその子がある。」

また新約聖書のマタイによる福音書には「子供たちをわたしのところに來させなさい。妨げてはならない。神の国はこのような者たちのものである。」というイエスキリストのことばが記されています。イエス・キリストが語った「子どもたちを來させる」とは、子どもの「心」に働きかけ、語りかけて、その子どもが心から行きたいと願うようにする。またそのように祈り願うことを意味しているといわれます。

新しい年度が始まるにあたり、改めて子どもたち、保護者の皆さん、職員、それぞれの様々な思いを話し合い、分かち合い、子どもたちの心、こころもちに向き合いながら保育に携わり、成長を見届けていきたいと思えます。

「あなたがたは神に愛されている子どもです」

（新約聖書 エフェソの信徒への手紙5章1節）

この子らしく生きて生けるように

神さまはわたしたちひとりひとりに命をくださいました

その命と一緒に、いろいろな宝物をくださっています

笑ったり 泣いたり 歌ったり 踊ったり

絵を描いたり 積み木をしたり 絵本を読んだり 虫とりをしたり

みんないろいろな宝物をくださっています

神さま みんなが神さまからの宝物を大切にしながら

神さまのこどもとして これからも成長しますようにお守りください

アーメン

〔「保育者の祈り」(日本キリスト教団出版局)より〕

< 今月のお知らせとお願い >

◆ 行事予定

- ・ 16日(木) 一斉内科検診(14:30~)
- ・ 17日(金) そら組クラス懇談会(18:00~)
- ・ 18日(土) もも組クラス懇談会(9:00~)
- ・ 20日(月) にじ組クラス懇談会(18:00~)
関西学院短期大学実習生(～5/19)
- ・ 21日(火) イチョウの観察(年長)
- ・ 22日(水) 避難訓練(9:45~)
- ・ 23日(木) つき組クラス懇談会(18:00~)
- ・ 24日(金) ほし組クラス懇談会(18:00~)
- ・ 27日(月) 宇田先生(育児コンサルタント) 来園
- ・ 28日(火) お誕生日会

◆ 5月の予定

- ・ 12日(火) 親子遠足(10:00~12:00) 予備日…19日(火)

◆ その他

1. 健康診断について

保育園では全園児について年間2回(春と秋)に内科検診を、年間1回、眼科・歯科・耳鼻科の検診を行っています。また0、1歳児は毎月、内科検診を行うことになっています。お子様の健康状態について気になることがございましたら、検診前までに担任へお知らせ下さい。園医に相談させていただきます。

2. 園での与薬について

主治医から乳幼児に投薬された薬は、元来その保護者が与えるべきものであり、他の者が与えることは医療行為に当たり違法であると指摘されています。

医療機関から投薬を頂く場合は、保育園児であることを伝えて頂き、出来るだけ朝と晩の2回与薬にし、昼間に園で与えることがないようにご協力お願いいたします。やむをえず保護者からの依頼があった場合には、原則として昼食後1回分だけの薬をお預かりし、長期間にわたる場合は遠慮させていただいております。与薬の必要がある場合は、与薬による事故やトラブルを未然に防ぐため、その都度『与薬依頼書』に内容を記入していただき、処方日が記入された袋、もしくは薬の説明書を薬と一緒に直接保育士に手渡しして下さい。『与薬依頼書』の用紙は各クラスに置いてあります。

3. 仕事がお休みの日はできるだけご家庭でお子さまとご一緒にお過ごしください!

ご両親のお仕事がお休みの日は平日8:30~16:30、土曜日8:30~12:00の保育となりますのでご了承ください。

4. お迎えに来られる時のお願い

お子様を連れて帰られる時は、必ず保育士に声をかけてお帰りください。特に延長保育の際に、保育士が知らない間に黙って連れて帰られますと、後になって園の中を探し回らなければなりませんので…。保護者以外のお迎えの方、祖父母様にも必ずお伝え下さい。くれぐれもご協力よろしくお願ひいたします。

また、子ども達も長時間の集団生活で疲れておりますので、お迎えに来られました後は出来るだけ速やかにお帰り頂き、お子様とゆったりとしたスキンシップの時間と休息を取って頂きたいと思ひます。お迎え後、安全面から玄関周辺や園庭で遊ばれることのないようお願ひいたします。

5. 電話連絡時のお願い

園に電話でご連絡下さる際には、必ずクラス名とフルネームをお知らせ下さい。よろしくお願ひいたします。

6. 宇田先生の子育て相談をご利用下さい！

当園では毎月1回（第4月曜日午前中）、立花育児カウンセリングセンター所長の宇田倫子先生をお招きして、保育士の指導と保護者の子育て相談に応じて頂いております。個別相談にも応じて頂けますので、ご希望の方は遠慮なく事前にクラス担任又は事務室までお申し出下さい。予約をさせていただきます。

7. 幼児クラス対象に保護者OG有志の方々のご奉仕によって、毎週水曜日15：20～16：20に教会ホールにて絵本の読み聞かせや、紙芝居、人形劇などのほか、4, 5歳児には絵本の貸し出しを行っております。開始時期は後日お知らせいたします。

8. 当園では保護者の方々からのおみやげ、差し入れ等は一切お断りいたしておりますのでくれぐれもお気遣いなさいませぬようお願ひいたします。

9. 食物アレルギーの対応について

園では主治医の意見書の提出のもと個々の園児に対して食物アレルギーの対応をしていますが、対応する食材は、卵、牛乳、マヨネーズ等を含め、30余の種類の食材を数えます。その上、それらの食材の様々な組み合わせをしなければならぬため、その対応に苦慮している現状です。

栄養士と保育士から成る「給食会議」等で検討した結果、万が一の「誤食」を防ぐため、「部分除去」ではなく、「完全除去食」の対応とさせて頂いております。何よりも園児を食物アレルギーによる事故などから守るためですのでご理解とご協力の程、よろしくお願ひいたします。

なお、ご不明な点がございましたら主任やクラス担任までお問合せください。

* 前期クラス懇談会を予定しております。年度最初に皆様で顔を合わせる事の出来る貴重な機会となりますので、日程をご確認の上ご都合をつけて、ぜひご参加下さい。

<幼児クラス>

- ・そら : 4月17日(金) 午後6時00分～
- ・つき : 4月23日(木) 午後6時00分～
- ・にじ : 4月20日(月) 午後6時00分～
- ・ほし : 4月24日(金) 午後6時00分～

<乳児クラス>

- ・もも : 4月18日(土) 午前 9時00分～
- ・ぶどう : 5月 9日(土) 午前 9時00分～
- ・りんご : 5月 9日(土) 午前10時00分～
- ・いちご : 5月30日(土) 午前10時00分～
- ・みかん : 5月30日(土) 午前 9時00分～

10. 今年度の主要行事予定 (※印は保護者参加の3、4、5歳児の行事です)

- <4月> 16日(木) 全園児内科検診
- <5月> 12日(火) 親子遠足(※) 予備日…19日(火)
- 29日(金) 海体験(5歳児) 予備日…6/12(金)
- <6月> 5日(金) お楽しみデー(5歳児)
- <7月> 2日(木) プール開き
- 21日(火) 夏期保育(～8月31日まで)
- <10月> 10日(土) 親子で遊ぼうデー(※)
- 15日(木) 全園児内科検診
- <11月> 3日(祝) 一麦バザー
- 6日(金) 甲山遠足(5歳児)
- 17日(火) 収穫感謝祭の集い
- 18日(水) 豚汁パーティー
- <12月> 18日(金) クリスマス礼拝(4、5歳児)
- 19日(土) ”
- 24日(木) クリスマス祝会
- 25日(金) 年末年始希望保育(～1月7日まで)
- 29日(火) 休園(～1月3日まで)
- <2月> 3日(水) 節分の集い
- <3月> 13日(土) 第95回卒園式

* 予定は変更される場合がございますので、ご了承ください。

11. 保育園の緊急連絡用の携帯電話について

電話番号 : 080-6214-2775 主任が携帯しております。